

寄宿舎便り



令和8年4月24日発行

第1号

文責 井上

いよいよ令和8年度がスタートしました。早くも1か月が経とうとしています。今年度も、この『寄宿舎便り』を通して、みなさまに生活の様子や取組などをお伝えしていきたいと思っております！！

校長先生 挨拶

新年度を迎え、寄宿舎にも新しい仲間を迎えることができました。入舎された皆さん、ご入学・ご進級おめでとうございます。新しい生活に期待と不安があると思いますが、寄宿舎は安心して過ごせる大切な居場所です。

寄宿舎での日々の生活の中では、自立する力や思いやりの心を育てていきます。自分のことを自分で行う力はもちろん、周りの人と支え合う経験は、これからの人生において大きな財産となるでしょう。時には思い通りにいかないこともありますが、その一つひとつが皆さんを確実に成長させてくれます。

また、寄宿舎には学年や学部を越えた交流があります。先輩から学び、後輩を思いやる中で、人との関わり方や社会性が自然と身についていきます。困ったときには一人で抱え込まず、指導員の先生方や仲間へ遠慮なく相談してください。

今年度も、皆さんが充実した寄宿舎生活を送ることができるよう、寄宿舎指導員、学部職員、舎監をはじめ、職員一同サポートしていきます。どうぞよろしくお願い致します。

校長 豊田 陽子

寮務主任 挨拶

次年度に引き続き寮務主任を仰せつかりました堀哲郎と申します。本校勤務6年目。中学部所属です。また、新年度に当たり職員の異動があり、リフレッシュした陣容で新年度をスタートいたしました。

児童生徒の皆さんは、睡眠時を含め平日の大半を寄宿舎で過ごされていますし、ここ寄宿舎での生活は、将来の生活自立の可否を大きく左右します。舎内での集団生活・共同生活の中で仲良く切磋琢磨しながらお互いを伸ばしていただきたいと思っております。今年度は昨年に増して広い年代にわたる舎生の方々となりました。世代間のコミュニケーションにより、貴重な学びの場となることをも期待するものです。

保護者・ご家族の皆さまの日曜・金曜の送り迎え、安全運転を願わずにはおられません。このようなご協力のもとに、児童生徒の皆さんの学校生活がささえられているものと感謝申し上げます。

寄宿舎指導員、学部職員・舎監一同、児童生徒の皆さんの将来的な自立と、日々の学校生活を健康で有意義なものにすべく努力いたして参ります。よろしくお願い致します。

寮務主任 堀 哲郎

寄宿舎主任 挨拶

ご入学、ご進学おめでとうございます。引き続き、主任をさせていただくことになりました井上 智子と申します。今年度は、寄宿舎男子棟5名、女子棟5名の計10名でスタートしました。先日行われた歓迎会で、TBS テレビ『バナナサンド』の『あたま・おしりゲーム』という人気ゲームを楽しんでいる時のみなさんの協力する姿や笑顔を見て、1年間の良いスタートが切れたと心が躍りました！！

みなさんにとっての寄宿舎生活が「自分らしく、安心できる、いきいきとした生活の場」になればと願いつつ、やりがいや達成感をたくさん感じられる経験をつむことや、人とのつながりを深めること、将来社会へはばたくための土台を作る場所となるよう寄宿舎指導員一丸となって尽力して参ります。1年間、どうぞよろしくお願い致します。

新転任者紹介

今年度、新しくお迎えした先生方2名をご紹介します。寄宿舎で共同生活をする熊本聾学校からいらっしゃいました。どうぞよろしくお願いいたします。併せて、寄宿舎指導員と舎監の先生方の顔写真一覧を掲載していますので、ぜひご覧ください。

大隅 万里子（おおすみ まりこ）先生

今年度から、盲学校寄宿舎でお世話になります。大隅万里子です。たくさんお話をし、皆さんの「好きなこと」をたくさん見つけたいと思います。よろしくお願ひします。ちなみに私の好きなことは、「食べることです。」

富永 真太郎（とみなが しんたろう）先生
皆さん、はじめまして！
熊本聾学校より参りました。富永真太郎です。出身は、宇城市松橋町です。趣味は、音楽を聴くことと歌うことです。好きな曲の話などで盛り上がれたら嬉しいです。これから皆さんとたくさんお話できるのを心から楽しみにしています。よろしくお願ひします。

歓迎夕食会・歓迎会

4月9日（木）、入学式と同日に寄宿舎でも「歓迎夕食会・歓迎会」を行いました。第一部の夕食会では、旧役員から歓迎の挨拶があり、夕食には、ホワイトチョコケーキもできました。BGMを流しながら夕食を食べ、会話も盛り上がっていました。第二部の歓迎会では、新入舎生・在舎生・職員の自己紹介を行い、3チームに分かれて「あたま・おしりゲーム」をしました。ゲームを知っている舎生さんも多く、校長先生・教頭先生もチームに入っていました。「クリスマスリース」や「あんしんあんぜん」など得点が高い回答を発表したチームもあり、また珍回答も出て盛り上がりました。今年も良い雰囲気ですスタートでき、みんなで協力できる楽しい寄宿舎になりそうです。（大塚）



しょうぶ湯のいわれ

昔の中国で行われていた五節句と呼ばれる季節の節目に無病息災や健康・成長を願う5つの年中行事が日本に伝わり、それが由来となっています。

5月5日の端午の節句ではしょうぶ湯に入りますが、しょうぶはとても香りが強く、しょうぶの香りが邪気を追い払うと信じられていました。また、しょうぶの葉の形が武士の刀に似ていることや、「しょうぶ」が「勝負」「尚武」につながることから男の子の成長を願う行事として、しょうぶ湯に入る風習が広まったようです。

実際にしょうぶの茎や根には、漢方で使われる成分が含まれており、血行促進や肩こり、腰痛の緩和が期待できるそうです。また根や茎に含まれる「アサロン」と「オイゲノール」という香り成分は、自律神経を整える働きがあり安眠やリラックス効果があるそうです。

ちなみに寄宿舎では、男性職員6人の内、幼少期にしょうぶ湯に入った経験がある職員は2人だということがわかりました。最近ではなかなか、しょうぶ湯に入る機会も減ってきていますが、是非機会があれば楽しんでほしいと思います。(本田)



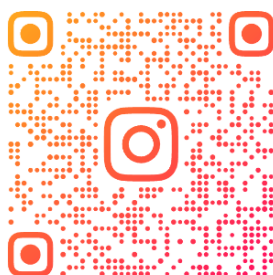
Instagram、ホームページでの情報発信について



今年度も、寄宿舎での生活や行事の様子等を、Instagramやホームページで随時情報発信していきますので、ぜひご覧ください。

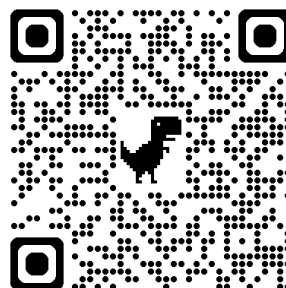


Instagram



@KUMAMOU1911

ホームページ



5月の予定

7日(木)	18:30~	誕生者紹介
13日(水)	18:10~	合同避難訓練(火災)

